

音楽家が自ら作るマンスリージャーナル

2011 8・9

# 音楽の世界

*The World of Music*

**論壇** 喜 願 （吉田 泰輔）

**特集** カルメンをめぐって （湯浅 玲子 中島洋一）

**コンサートレポート** きらめく夏に:ピアノ部会コンサート

**連載** ◆音・雑記—ひなの里通信— （狭間 壮）

◎名曲喫茶の片隅から （宮本 英世）

★音盤奇譚 （板倉 重雄）

**短期連載** ▲福島日記（2）（小西徹郎）

☆明日の歌を 第4回—（1）（清道洋一／橘川琢）

■現代音楽見聞記（6）（西 耕一）

**日本音楽舞踊会議:出版楽譜のご案内**

**コンサート・プログラム** CMDJ 2011年オペラコンサート～愛の悲劇～



往年の大歌手ジュリエッタ・シミオナート（1910-2010）

発行 日本音楽舞踊会議  
The Conference of Music and Dance Japan

## ○お知らせ

いつも本誌のご購読をありがとうございます。音楽家・舞踊家と愛好家のために手作りで雑誌発行に励んでおります。

本誌は皆様のご負担をより軽減すべく 2007 年新年号より定価を下記のように改正致しております。

購読料 (一冊) 旧価 600 円→新定価 500 円

定期購読料 (年間) 旧価 6000 円→新定価 5000 円

## ○お願い

### 1 読者をご紹介ください。

今本誌では一人でも多くの読者を求めています。ご紹介ください。

年間定期購読者ご紹介の方にはご購読の号を 3 号延長してお送り致します。

### 2 本誌の取扱店＝本屋さんをご紹介ください。

詳細の打ち合わせは当方で致します。こちらも前項同様のお礼を致します。

月刊「音楽の世界」出版部

## ○日本音楽舞踊会議へのお誘い

### 会員へのお誘い

本会是一个の専門だけではなく、声乐、器乐、作曲、研究、评论、教育、轻音乐、舞踊、などさまざまなジャンルの専門家で構成される団体です。機関誌として、この「音楽の世界」を発行し、演奏会、ゼミナール、研究会などを開催するほか、会報、メールマガジン、ホームページの発行や、会員同士の交流、情報交換などもあり、さまざまなジャンルの人との交流が出来るのはこの団体の特徴です。

ご入会には会員 2 名以上の紹介が必要 (内 1 名は理事) ですが詳しくは本会事務所へお問い合わせください。

正会員の会費は年額 22,000 円です。他に 30 歳未満の方を対象とした青年会員 (年額 11,000 円) や、研究員 (年額 5,000 円) などの特典制度もあります。入会後は、規約所定の権利ほか、本誌「音楽の世界」が毎月送られますほか、本会が主催する演奏会などの事業に無料または会員割引料金で入場できます。

### 賛助会員へのおさそい

また、本会や本誌に関心をお持ちのみなさまへの制度として賛助会員制度がございますので要項をご案内致します。

1 所定の年会費を納めて頂くほか、どのような資格制限も無く拘束もありません。どなたでもお申し込み頂けます。

2 本誌「音楽の世界」を毎月お送り致します。

3 本会が主催する演奏会などの事業に会員同様無料または会員割引料金で入場できます。

4 ご自身のご活動で音楽舞踊に関するものは「音楽の世界」誌上や会報、ホームページ上で優先的に広報宣伝致します。

5 会員名簿にお名前をお載せします。(ご辞退も自由です)

6 年会費は 1 口 10,000 円で、1 口以上からお申し込みになれます。

詳しくは本会事務所 (電話 03-3369-7496) へお問い合わせください。

日本音楽舞踊会議 (Tel/Fax03-3369-7496・e-mail: onbukai@mua.biglobe.ne.jp)

# “Fresh Concert -CMDJ2012-” 開催のお知らせと コンサート参加の呼びかけ

日本音楽舞踊会議では2003年～2011年まで毎年欠かさず春に開催してまいりました若い人達のためのコンサート“Fresh concert”は、2012年には第10回目を迎えますが、4月13日にすみだトリフォニー小ホールにおいて、開催することに結滞いたしました。会としての狙いは、年々状況が厳しくなっているクラシック音楽界において、才能、可能性を秘めながらも、音大などを卒業した後、経済的な理由などで、ステージから遠ざかり、才能を開花させることなく終わってしまう音楽家の卵が増えているように思われますが、そのような状況の中で、少しでも若い人達が無理なくステージに立てるような場を提供し、若い才能を発掘、育成することも、長く続いてきた音楽文化団体である本会が果たすべき社会的、文化的使命の一つと考え、それを実行しようとするところにあります。

以下にその概要をお知らせいたしますので、腕に覚えがあり参加を希望する方はご連絡下さい。また、優秀なお弟子をお持ちの音楽家の方がおられましたら、ご紹介下さるようお願い申し上げます。

## 《コンサートの概要》

日時：2012年4月13日（金）午後6時半より

会場：すみだトリフォニー 小ホール

タイトル：『Fresh Concert -CMDJ2012-』～より豊かな音楽の未来をめざして～

参加資格：原則として30才未満、会員の方々のご紹介があれば特に資格は問いませんが、簡略なもので結構ですから、出身校、専門、師事された先生など記した音楽学習歴をご提出いただきたいと思います。

部門：声楽、ピアノ、弦・管・打楽器（アンサンブルでの参加も可能です）

演奏時間：声楽8～10分程度、ピアノ15分前後

参加費用：声楽3万円、ピアノ：4万円、

ただし、チケットを30枚程度お渡ししますので、参加費用分のチケットを売りさばいた場合は、実質的に参加費は無料ということになりますし、参加費分以上のチケットを売った場合には、参加者本人の収入となります。

なお、参加費用は演奏時間を考慮して、必要に応じて中間額を設定します

またピアノ以外の器楽の参加費用は8分枠なら3万円、15分枠なら4万円となりますが必要に応じて中間額を設定します。アンサンブルで参加する場合は一団体当たり上記の費用となります。（※四重奏で15分枠での参加の場合、一人当たり一万円となる）

演奏曲目：原則として自由

伴奏者：伴奏者は本人が手配できる場合はそのようにしてもらいますが、手配できない場合は会でお世話します。

特典：コンサートについては、日本音楽舞踊会議の機関誌『音楽の世界』および、同ホームページに掲載するなど、会として積極的に宣伝活動をいたします。

演奏はすべて録音され、CDとして適正価格で発売されます。

また、当日の演奏はすべて録画され、DVDとして適正価格で発売されます。

募集者数：10組み程度集まったところで、募集を締め切らせていただきます。

なお、前回の出演者にも参加資格を与えますが、人数が超過した場合、初参加の方々を優先します。

青年会員：30才未満の方々は、本人の意志により、正会員の半額の年会費1万1千円で、青年会員として、会活動を継続できます。

研究員：入会していない出演者は2012年度に限り、無料で本会の演奏研究員として登録出来ます。所定の条件を満たせば、本人の意思により翌年以降も研究員としての身分を継続出来ます。

2011年7月7日

日本音楽舞踊会議 理事長：戸引小夜子

日本音楽舞踊会議 コンサート実行委員長：中島洋一

（中島洋一） ☎190-0031 立川市砂川町5-36-3

☎&FAX 042-535-3294

電子メール：yoichi\_n@wa2.so-net.ne.jp

日本音楽舞踊会議（The Conference of Music and Dance, Japan）

〒169-0075 新宿区高田馬場4-1-6 寿美ビル305号

Tel.&FAX：03-3369-7496

ホームページ：<http://www5c.biglobe.ne.jp/~onbukai>

電子メール：[onbukai@mua.biglobe.ne.jp](mailto:onbukai@mua.biglobe.ne.jp)



CMDJ 2011年 オペラコンサート

# 愛の悲劇

すみだトリフォニー(小)ホール

9月15日(木) 18:30開演



## 《前半》ソプラノ歌手魅惑の競演(アリア・コンサート)

- 今井 梨紗子: ヴェルディ『リゴレット』～ G.Verdi [Rigoletto]～  
“慕わしい人の名は” “Caro nome che il mio cor”
- 高橋 順子: ブッチーニ『ラ・ボエーム』～ G.Puccini [La Boheme]～  
“私の名はミミ” / “あなたの愛の声に呼ばれて出た家に”  
“Si, mi chiamano Mimi” / “Donde lieta uscì al tuo grido d'amore”
- 福田 礼美: ヴェルディ『椿姫』～“さようなら、過ぎ去った日よ” G.Verdi [La Traviata]～ “Addio del passato”  
マスネ『エロディアド』～“美しく優しい君” J.Massenet [Hérodiade]～ “Il est doux, il est bon”
- 齊藤 希絵: マイアベーア『ディノラ』～“軽い影よ(影の歌)” G.Meyerbeer [Dinorah]～ “Ombre légère”
- 吉水 知草: ヴェルディ『海賊』～“私の頭から暗い考えを” G.Verdi [Il Corsaro]～ “Non so le tette immagini”  
ブッチーニ『修道女アンジェリカ』～ “母もなく” G.Puccini [Suor Angelica]～ “Senza mamma”

## 《後半》カルメン 《ハイライト》(アリアと重唱など)

G.Bizet [Carmen]

### 《キャスト》

カルメン: 藤長 静佳 (M-sop.) / ドン・ホセ: 高柳 圭 (Ten.)  
エスカミリオ: 佐藤光政 (Bar.) / ミカエラ: 小木曾実奈 (Sop.)  
フラスキータ: 坂本久美 (Sop.) / メルセデス: 佐々木寿子 (Sop.)

(演奏曲の詳細につきましては、当日の楽しみとさせていただきます。)

司会: 佐藤 光政 / ピアノ: 亀井 奈緒美  
演出: 島 信子 / 企画・構成: 中島 洋一

主催: 日本音楽舞踊会議 (CMDJ)  
後援: 月刊『音楽の世界』



入場料: 全自由席 3,000円 (前売、当日売同額)